

今年も「英語生活体験」やりました

9月1日（火）、今年も6年生対象に「英語生活体験」の授業を実施しました。

「英語生活体験」の授業とは、日ごろ学習している英語（今年度から5・6年生は70時間になりました）の力を生かし、外国人の方と話す授業です。学校の生活場面を切り取り、そこでの会話を想定して英語でコミュニケーションをとります。多目的室が「事務室」を想定した場所、たかさん教室が「保健室」を想定した場所、そして図書室（エアコンの調子が悪く、午後は算数室に変更しました）です。

来校してくださった ALT の方は何と 18 人！昨年度は 12 人だったのですが、今年度はよりたくさんの ALT にも「英語生活体験」の授業を体験してほしいという ALT を派遣している会社の方針でたくさんの方が来てくれました。

まずはそれぞれの場所で「チームビルディング」です。名前や好きな食べものなど自己紹介をしたあと、これから挑戦するミッションの説明と簡単なシミュレーションをします。

例えばこのカードなら保健室で「サッカーをやっていてひざを痛めた」と伝える想定です。それを、ALT の先生が説明してくれて、何人か子供たちが練習したあと、実際に



にやり取りをします。また、自分のミッションの順番が来るまで、ALT の先生が用意してくれたゲームをしたり、話を聞いたりして待っています。もちろん説明からやり取りまで、何から何まで英語です。

95 分間で 3 か所をすべて回り、英語にどっぷりつかった子どもたちでした。



シールドマスクとフェイスシールド、そして教室入り口で手指の消毒と、感染対策もしっかり行いました。